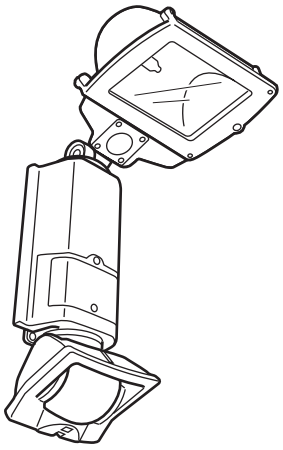
DX DELCATEC

取扱説明書

このたびは本製品を
お買い上げいただき
ありがとうございます。

ハイブリッドスマートライト
DSL10A1　DSL10A2
（100V 仕様）　（200V 仕様）



・お取り付けになる前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

・この取扱説明書をお読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

・本製品は盗難・災害・事故などを防止するものではありません。なお万一発生した盗難・災害・事故による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

・本製品は日本国内用です。海外ではご使用にならないでください。
This Product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

もくじ

特　長 1
はじめに 2
安全にお使いいただくために 2

1　お使いになる前に 3
各部の名称と付属品 3
人感センサー（パッシブインフラレッド方式）の検知原理とご使用にあたって 3

2　設置 4
設置のながれ 4
ハロゲンランプの取付方法 5
ライト部の角度調整方法 5
検知エリアの設定 6
機能設定 7
本体の取付方法 8
電源コードの接続 11
入出力の接続 11
動作テスト 12

3　メンテナンス 13

4　「おかしいな…」と思ったら 14
動作表示灯の見かた 14
思ったように動作しないときは 14

警告
- 本製品の設置工事には電気工事士の資格が必要です。必ず工事店、電器店（有資格者）に依頼してください。
- ライト部は高温になります。燃えやすい物の近くで使用したり、布や紙などで覆わないでください。火災の原因となります。

特　長

本製品は駐車場をはじめとする屋外施設においてセンサー連動により人検知時に必要な照度を提供するものです。

- 検知時は「250Wハロゲンランプ」で広い範囲をより明るく、検知時以外は「常夜灯（LEDライト）」で安心感を提供します。
- 電源は100V仕様（DSL10A1）、200V仕様（DSL10A2）の2種類のラインアップがあります。
- ハロゲンライト点灯用にソフトスタート回路を搭載し、点灯時に掛かるハロゲンランプへの負荷を軽減。
- 取付高さは 2.5m ～ 4.5m に対応。
- 接点入力機能付なので各種センサーと接続可能。
- 接点出力機能付なので外部機器との連動可能。
- ハロゲンライト点灯時、8m（奥行）× 12m（幅）エリア内で最低照度 3lx を確保。（取付高さ 4.5m 時）
- 検知エリアは抜けの少ない 15m × 15m のスクエアエリア。
- 光害対策に有効な「深夜モード」搭載。
- 軽量で一体型ボディーにより高所作業でも簡単設置が可能。
- 周囲温度に応じて検知感度を自動制御できるマイコン制御つき高性能人感センサー採用。

はじめに

■絵表示について

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、その表示と意味は次のようになっています。十分ご理解の上、本書をお読みください。いろいろな絵表示をしています。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が負傷する可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例

⃠記号は禁止を示しています。
図の中には具体的な禁止内容 (左図の場合は分解禁止) が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を示しています。

安全にお使いいただくために

警告

燃えやすい物の近くで使用禁止		燃えやすい物の近くで使用しないでください。また布や紙などで覆わないでください。昼でも本体に布や紙などがかぶさると点灯しますので、火災の原因になります。人がいなくてもセンサーで点灯することがありますので、特にご注意ください。
取り付け方法を守る		本書に従って正しい方向に取り付けてください。取り付けには方向性があります。安全のため必ず方向を確認し正しく取り付けてください。 地面から 2.5m 未満の高さに取りつけないでください。
取り付け場所に注意		湿度の高くなる物の上に取り付けないでください。ガス機器やその排気口の上に取り付けないでください。火災の原因になります。 人や車、物がぶつからない所、また本体が落下しないように安定した場所に取り付けてください。
電気工事は専門家に依頼		設置工事には電気工事士の資格が必要です。必ず工事店、電気店 (有資格者) に依頼してください。一般の方による電気工事は法律で禁止されています。取り付けはこの取扱説明書に従って確実に行ってください。火災、感電、器具落下によるけがのおそれがあります。
異常なときは電源を切る		万一煙が出たり、変な臭いがするときなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因になります。すぐに電源を切り異常状態がおさまったことを確認してください。お客様自身による修理は、危険ですのでおやめください。
感電注意		濡れた手で、本体に触らないでください（雨などで濡れているときも触らないでください）。
		電球の交換、清掃は、電源を切ってから作業してください。感電の原因になります。 断面積 1.25㎟ ^{2} 以上の単心コードまたは単心キャブタイヤケーブルのアース線を使用して接地工事（D種接地工事）を確実に行ってください。接続に不備があると感電の原因となります。
火傷注意		電球は高温になります。本体を触るときは電源を切り、必ず電球が冷めていることを確認してください。火傷の原因になります。
分解・改造の禁止		分解・改造は、危険ですのでおやめください。また、指定以外の電球や取付部品を使用しないでください。火災・感電の原因になります。

注意

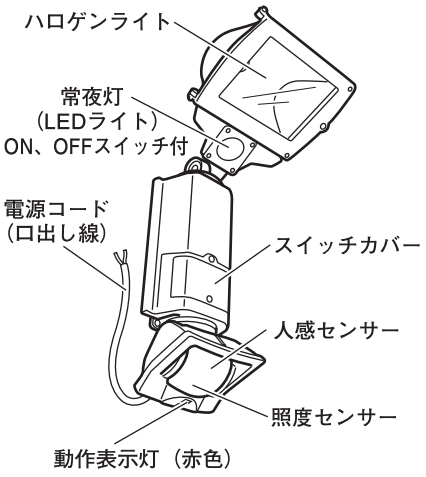
水や湿気の多いところでの使用禁止	本製品は防雨構造（IPX3）です。湿度の高い場所、水に浸かる恐れのある場所、水中には設置しないでください。またホースなどで故意に水をかけないでください。火災、感電の原因になります。台風などの暴風雨の際には直接風雨が当たらないように注意してください。器具落下、故障の原因となります。
100V/200V 以外での使用禁止	必ず交流 100V（DSL10A1）/200V （DSL10A2）で使用してください。交流 100V（DSL10A1）/200V （DSL10A2）以外で使用すると、火災、感電の原因になります。
定期清掃点検の実施	適正の明るさで、また安全に使用していただくために、定期的に清掃点検を実施してください。不具合があった場合はそのまま使用しないでください。施工、保守点検、電球交換の際には手袋等の保護具を着用してください。保守点検、電球部品交換の際には電源を切ってから製品が充分に冷えるまで待ってください。
ライトを直視しない	視力を損なう恐れがありますので、点灯中のライトを直接見ないでください。
ライトにぶら下がらない	ぶら下がったり無理な力をかけないでください。器具落下によるけがのおそれがあります。

1.お使いになる前に

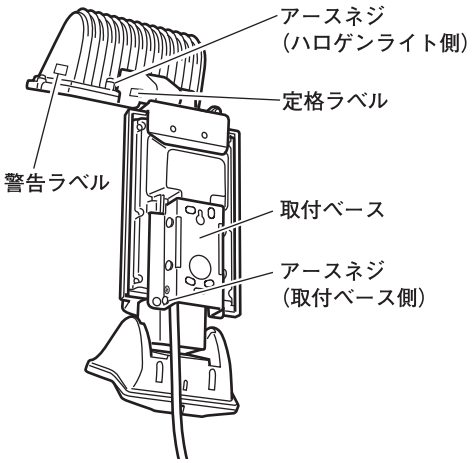
各部の名称と付属品

お使いになる前に、本体と付属品が揃っているか、また破損していないかお確かめください。

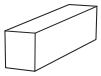
本体



本体背面



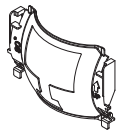
付属品



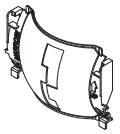
ハロゲンランプ（1個）

岩崎電気㈱製　アイハロゲンランプ
DSL10A1付属品：JD110V250W/P/M
DSL10A2付属品：JD220V250W/P/M

壁取付ネジ（M4 × 35mm）
（2本）



マスキング
プレート 80°



マスキング
プレート NARROW

検知エリア
マスキングプレート
（2種類）

※本体には安全のための定格ラベル、警告ラベルが貼り付けられています。
ラベルの記載内容もお読みになり、正しくお使いください。

取扱説明書（本書）
（1冊）

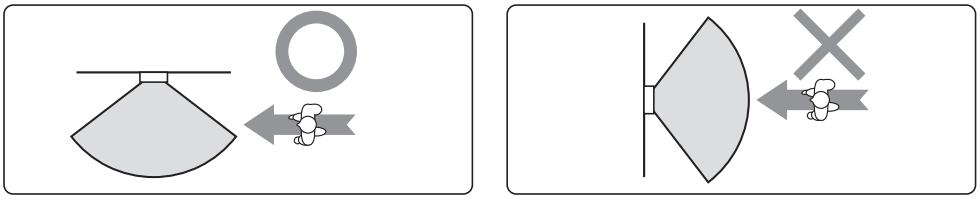
人感センサー（パッシブインフラレッド方式）の検知原理とご使用にあたって

本製品は、検知エリア内に人や車が入ったときの温度変化により検知する方式です。周囲の温度変化によって検知距離が長くなったり短くなったりすることがあります。
温度変化を検知しているため静止している人などは検知しません。
次のような場所に設置すると人がいなくてもハロゲンライトが点灯したり、逆に人がいるのに点灯しなかったりすることがありますので、注意してください。なお、ガラス越しは透明でも検知しません。

- 検知エリア内に木や旗などの動く物がある場所
- 建物脇の通路など狭い場所
- 設置高さが 4.5m を超える場所
- 検知エリアの正面から太陽や車のヘッドライトが直射する場所
- 検知エリア内に大理石など反射の強い床面がある場所
- 周囲に壁や塀などの検知エリアを遮る物がある場所

- 設置後は必ず動作テストをしてください。詳しくは 12 ページ『動作テスト』を参照してください。
- 敷地外でも検知する場合は検知エリアを調整してください。

方向性があるためセンサーに対して人が正面から近づくと検知しにくい場合があります。



2.設置

警告

燃えやすい物の近くで使用しないでください。また布や紙などで覆わないでください。火災の原因になります。

ライト部およびハロゲンランプは高温になります。電源を切って 20 分以上待ち、必ずライト部およびハロゲンランプが冷めていることを確認してから作業してください。火傷の原因になります。

濡れた手で、本体に触らないでください (雨などで濡れているときも触らないでください)。
感電の原因になります。

注意

ハロゲンランプ交換の際は、JD110V250W/P/M（DSL10A1）または JD220V250W/P/M（DSL10A2）ハロゲンランプを使用してください。指定以外のハロゲンランプを使用すると、火災の原因になります。
通電したままでの取り付け、およびハロゲンランプ交換はしないでください。

ハロゲンランプ交換の際は、ライト部の内部に水が入らないように、ネジの締め付けはしっかりと行ってください。
ハロゲンランプが割れないように慎重に取り扱ってください。

設置のながれ

本製品を設置するときは、以下のながれで行ってください。

準備

付属品のランプを取り付けた後、ライト部とセンサー部の角度を調整し、検知エリアとライトの点灯する場所を使用する場所に合わせて設定してください。

- ハロゲンランプの取付方法（5 ページ）
- ライト部の角度調整方法（5 ページ）
- 検知エリアの設定（6 ページ）

設定

ハロゲンライトの明るさや点灯時間、常夜灯（LEDライト）の点灯の有無、取付高さスイッチなどの設定をしてください。

- 機能設定（7 ページ）

設置

壁に取り付ける方法とポールに取り付ける方法の 2 種類の取付方法があります。必要に応じて他の機器と接続し、取り付けた後に、通電させてください。

- 本体の取付方法（8 ページ）
- 電源コードの接続（11 ページ）
- 入出力の接続（11 ページ）

確認・調整

設置した後は、必ず動作テストを行い、センサーが正しく検知し、ハロゲンライトが点灯することを確認してください。動作テスト終了後、状況に応じて各設定を変更してください。

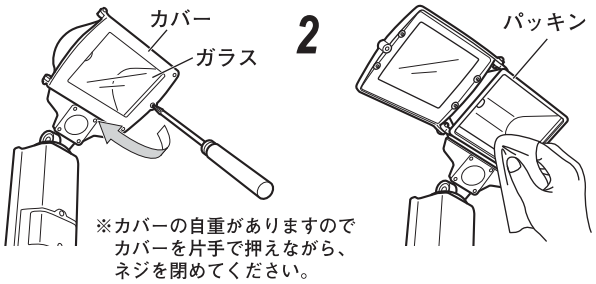
- 動作テスト（12 ページ）
- 動作テスト終了後、状況に応じてライト部の角度、検知エリア、機能設定などを変更してください。

ハロゲンランプの取付方法

1 カバーを片手で押えながらネジを外して、カバーを開けます。

2 付属のハロゲンランプをソケットにしっかりとねじ込んでください。
※ハロゲンランプは直接手で触らず、ハンカチなど乾いた布などで持ってください。ハロゲンランプ切れの原因となります。

3 パッキンが隙間無くはまっていることを確認してカバーを閉じ、手順１と逆の方法でネジを締め付けてしっかりと固定します。（推奨締め付けトルク：0.55N･m）



※カバーの自重がありますので
カバーを片手で押えながら、
ネジを閉めてください。

交換電球（250W ハロゲンランプ）
岩崎電気㈱製　アイハロゲンランプ
DSL10A1 使用電球：JD110V250W/P/M
DSL10A2 使用電球：JD220V250W/P/M

ライト部の角度調整方法

警告

燃えやすい物の近くで使用しないでください。また布や紙などで覆わないでください。
火災の原因になります。

ライト部およびハロゲンランプは高温になります。**電源を切って 20 分以上待ち**、必ずライト部およびハロゲンランプが冷めていることを確認してから作業してください。火傷の原因になります。

濡れた手で、本体に触らないでください（雨などで濡れているときも触らないでください）。

ライト部の角度調整

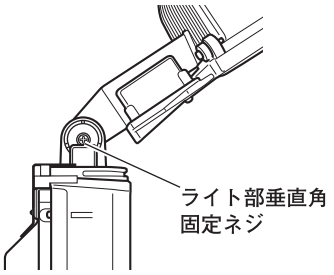
1 ライト部結合部のネジを緩めます。

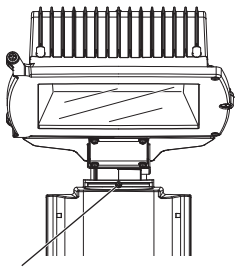
2 ライト部の角度を調整します。
ライト部の角度は上下左右に調節できます。上下方向は目盛りの位置（水平方向から上に 20°）が推奨位置です。
左右方向はライト結合部前面にあるネジを緩めて調整してください。

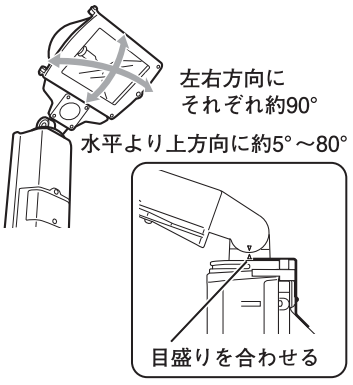
3 ライト部の結合部のネジ（ライト部垂直角固定ネジとライト部水平角固定ネジ）を締めて、角度を固定します。

結合部のネジを締め付ける際は、強く締め付けないように注意してください。（推奨締め付けトルク：0.75N･m）
破損の原因となります。

4 本体設置後、ご使用の状況に合わせて角度の調整を再度行ってください。







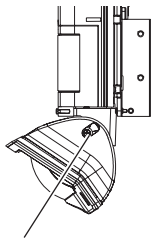
検知エリアの設定

検知エリアの設定

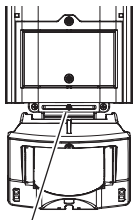
●人感センサー部の角度調整による設定

人感センサー部を上下左右に動かすことで、検知エリアを調整できます。

角度調整の前に、センサー部水平角固定ネジと、センサー部垂直角固定ネジを緩めてください。調整後、ネジを締め直してください。



センサー部垂直角固定ネジ
（推奨締め付けトルク：0.75N·m）



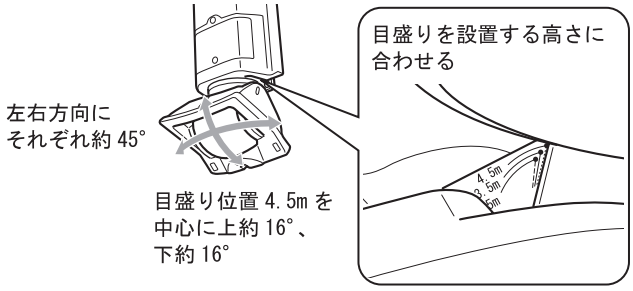
センサー部水平角固定ネジ
（推奨締め付けトルク：0.55N·m）

可動範囲を超える方向に無理に力を加えないでください。破損の原因になります。

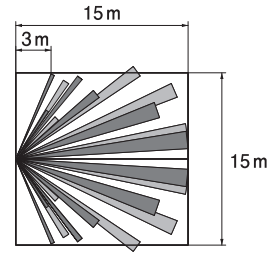
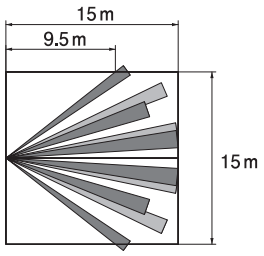
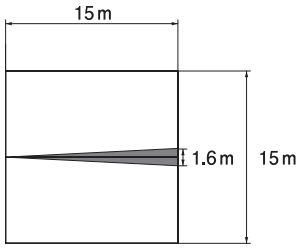
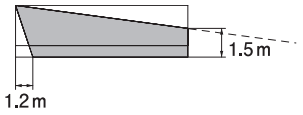
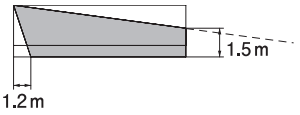
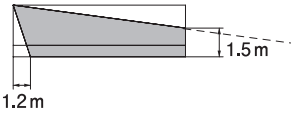
検知エリア図の一例

検知エリアを 15m × 15m のスクエアエリアにしたい場合は、次のように上下の角度を目盛りに合わせてください。

本体の取付高さが 4.5m: 4.5m の目盛りに合わせてください。
本体の取付高さが 3.5m: 3.5m の目盛りに合わせてください。
本体の取付高さが 2.5m: 2.5m の目盛りに合わせてください。



（例）：本体の取付高さが 4.5m で目盛りを 4.5m にあわせた場合の検知エリア図

マスキングプレートの装着	なし	マスキングプレート 80°	マスキングプレート NARROW*
平面図			
側面図			

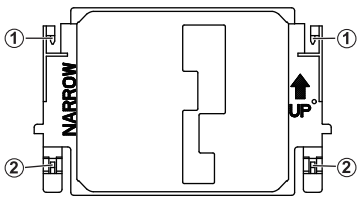
※周囲の温度変化によって検知距離が長くなったり短くなったりすることがあります。

検知エリアマスキングプレートによる設定

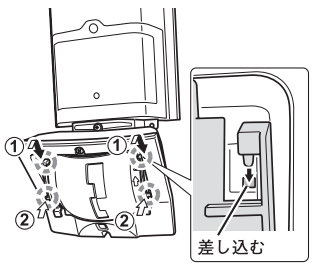
付属の検知エリアマスキングプレートを検知レンズ部分に装着することにより、左右方向の検知範囲を狭くすることができます。

マスキングプレート NARROW ご使用の場合は、設定スイッチ 1 の「検知エリア」設定を ON 側（上位置）「A」に設定してください。(7 ページ『設定スイッチによる設定変更』参照)

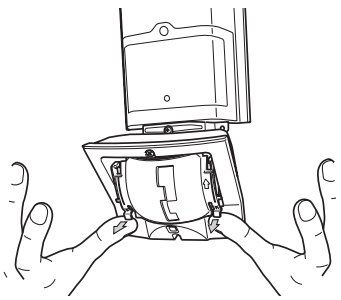
また、マスキングプレート NARROW を使用して、検知エリアを正面に投影したい場合、センサー部水平角固定ネジをスイッチカバー下部の大小の目盛りのうち、小さい目盛りに合わせてください。



装着方法



外し方



* イラストはマスキングプレート NARROW です。

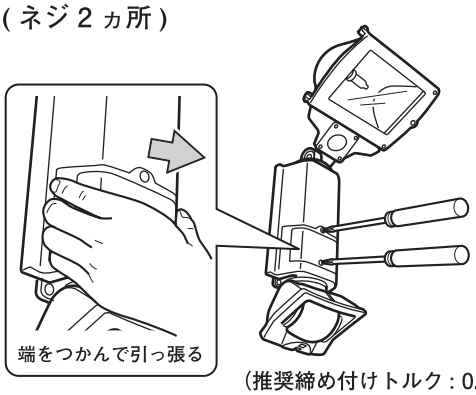
無理に力を加えないでください。器具が破損するおそれがあります。

機能設定

スイッチカバー内部には、機能の設定を変更できるスイッチやボリュームがあります。ご使用になる条件などに合わせて設定を変更してください。

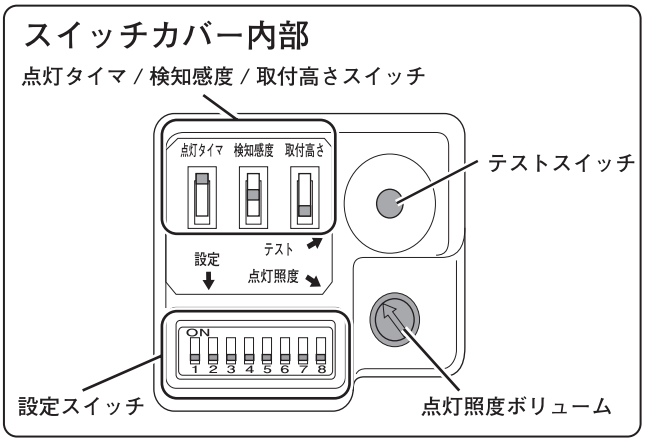
スイッチカバーの外し方

(ネジ 2 ヵ所)



（推奨締め付けトルク : 0.55N･m）

スイッチカバー内部



※イラストのスイッチ位置が工場出荷設定です。

■設定スイッチによる設定変更

	スイッチ名称	スイッチ位置		概要
		上	下	
1	検知エリア	A	B	通常 OFF 側（下位置）「B」で使用します。検知エリアをナローエリアに設定する場合、検知レンズにマスキングプレート NARROW を装着し、検知エリアスイッチを、ON 側（上位置）「A」に設定します。
2	接点入力方式	N.C. （ノーマリークローズ、b 接点）	N.O. （ノーマリーオープン、a 接点）	外部入力の接点入力方式を設定します。
3	接点出力形式	ワンショット	ディレー	接点出力形式の切替 ワンショット：約 1.5 秒出力します。 ディレー：点灯タイマスイッチで設定した時間出力します。時間内に入力信号があると出力時間が延長します。
4	ハロゲン明るさ	75%	100%	ハロゲンライト点灯時の明るさを設定します。
5	常夜灯(LEDライト)点灯	OFF	ON	夜間動作時の常夜灯（LED ライト）の点灯（ON）、非点灯（OFF）を設定します。
6	深夜設定	ON （深夜モード）	OFF	深夜設定※1 をONにすると、<<PM11:00頃～AM1:00 頃 >> から << 朝（照度ボリューム設定範囲）>> までハロゲンライトが点灯しません。設置環境※2 により、深夜判定時刻は変化します。
7	接点入力条件	両方	個別	「両方」に設定すると、外部機器と本製品の人感センサーの両方が動作したときに接点出力は昼夜問わず出力し、ハロゲンライトは夜間のみ点灯します。 「個別」に設定すると、外部機器と本製品の人感センサーのいずれかが動作したときに接点出力は昼夜問わず出力し、ハロゲンライトは夜間のみ点灯します。
8	使用しません			

※1 深夜設定は照度センサーにより前日の状況を記憶して当日の動作に反映させるため、電源を投入した日は機能しません。深夜設定は夜間と認識する時間が6時間以下または16時間以上の場合、夜間と認識されず深夜設定の時間は更新されません。

※2 設置環境とは照度センサーの検知結果によるものです。

■点灯タイマ / 検知感度 / 取付高さの設定変更

	スイッチ位置			概要
	上	中	下	
点灯タイマスイッチ	1 分	3 分	5 分	ハロゲンライトの点灯時間を設定します。 「接点出力形式」の設定がディレー（上記）のときの接点出力時間もかねています。
検知感度スイッチ	超高	高	中	検知感度を 3 段階 (超高 / 高 / 中) から設定します。
取付高さスイッチ	2.5m	3.5m (2.6 ～ 3.5m)	4.5m (3.6 ～ 4.5m)	本体の取付高さを設定します。必ず取付高さに応じた設定をしてください。

■点灯照度ボリュームの設定変更

昼間など周囲が明るいときは検知エリアに人が入っても点灯しないように設定できます。
点灯照度ボリュームを左右に回して設定します。

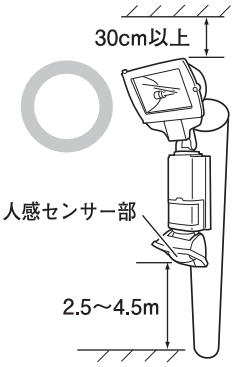
夜だけ点灯させたい場合：
夜など周囲が暗くなってから点灯させたい場合は、左に回して設定します。
昼も夜も点灯させたい場合：
周囲の明るさに関係なく点灯させたい場合は、右一杯に回して設定します。（右一杯にすると深夜設定は機能しません。）

注意

点灯照度ボリュームをマイナスドライバーで回す場合、回しすぎによる破損に注意してください。

本体の取付方法

本体は次のように取り付けてください。
- 垂直な壁や柱などの取付面と平行に、かつ人感センサー部が下側になるように取り付けてください。
- 本体を逆さや斜め、横になるよう取り付けると、誤検知したり、雨水が入り故障や漏電の原因となります。



取付高さは2.5m～4.5mで、天井面から30cm以上あけて取り付けてください。センサーの特性上、4.5mを超える高い場所に設置すると検知しにくくなり、ハロゲンライトが点灯しない場合があります。取付高さを守って取り付けてください。

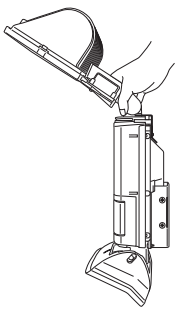
設置場所を決めるときは、安全面も十分に注意してください。

警告

- 人や車、物がぶつからない所に取り付けてください。
- 燃えやすい物の近くに設置しないでください。火災の原因になります。
- 本体が落下しないように、安定した場所に取り付けてください。

本体を手で持って搬送する際の注意点

本体を持って搬送する際は、右図の位置を持ってください。誤ったところをもって搬送しますと、機器損傷の恐れがあります。



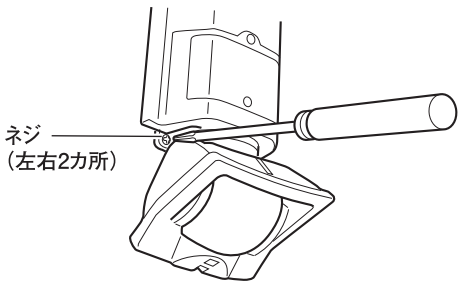
本体を一時的に地面などに置く際の注意点

本体を地面などに置く時は人感センサー部が地面に直接付かないようにしてください。人感センサー部を下向けにして地面に置くと、レンズ表面に傷が付き、人感センサーの性能が十分発揮できなくなる場合があります。

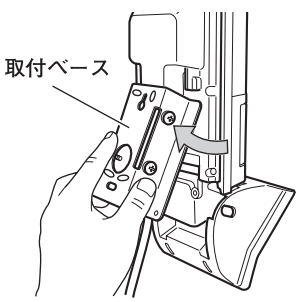
本体の取付前に、7 ページ『機能設定』を参考にご希望の設定になっているかをご確認ください。

■壁や平らな柱などに取り付ける場合

1 人感センサー上部の取付ベースを締めているネジ（左右２カ所）を緩めます。



2 取付ベースを本体から外します。

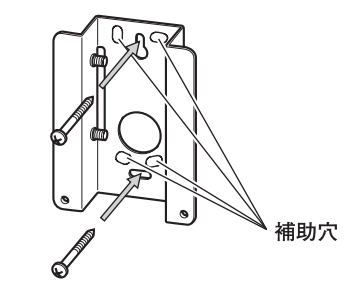


3 取付ベースを壁や平らな柱などに取り付けます。木の壁や柱などに取り付ける場合は付属の取付ネジを使用してください。

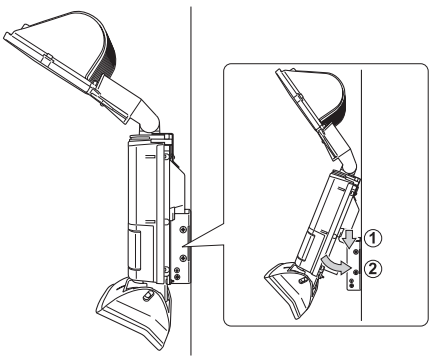
取付ベース内側の刻印（UP、矢印）の指示どおり方向を守って取り付けてください。

警告

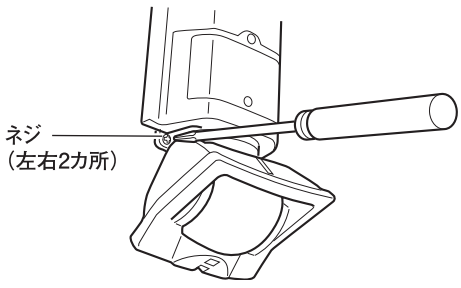
しっかりした壁または柱などに取り付けてください。器具落下によるけがの原因になります。ベニヤ板、モルタルなどに取り付ける場合は、取付面に適したネジを別途入手してください。確実に取り付けるために、補助穴4か所もご利用ください。



4 手順２と逆の方法で、取付ベースに本体をはめ込みます。



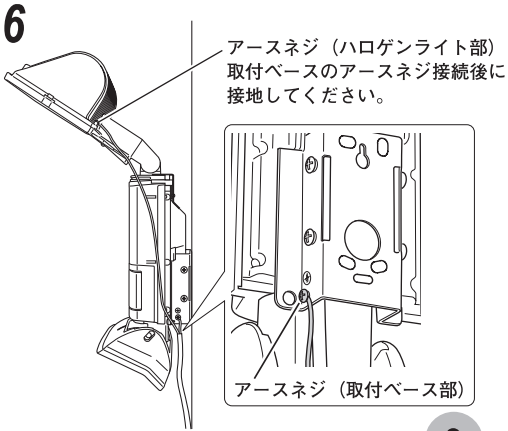
5 手順１と逆の方法で、プラスドライバーでネジをしっかりと締め付けて固定します。（推奨締め付けトルク：0.75N･m）



6 ハロゲンライト部と取付ベースのアースネジを使用してアース線を接続してください。取付ベースのアースネジから接地工事を行ってください。

警告

断面積 1.25mm^2 以上の単心コードまたは単心キャブタイヤケーブルのアース線を使用して、接地工事（Ｄ種接地工事）を確実に行ってください。接続に不備があると感電の原因となります。



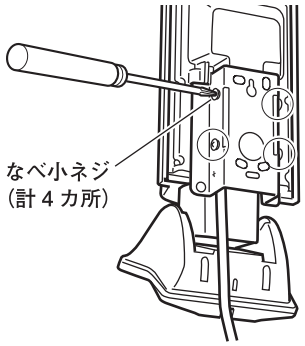
■ポールに取り付ける場合

ポールに専用取付金具と専用バンドを使って取り付けます。

専用取付金具：岩崎電気㈱製 PA704 （最小適合ポール径φ60.5mm）
専用バンド：イワブチ㈱製 SFT-N206、2本（適合径範囲φ160mm以内）

1 なべ小ネジ（4 カ所）をあらかじめ緩めておきます。

1

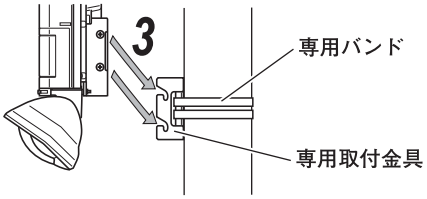


2 専用取付金具の側面の角穴に専用バンドを通し、ポールに確実に固定します。

警告

専用バンドの締め付けが不十分の場合、器具落下によるけがの原因になります。

2



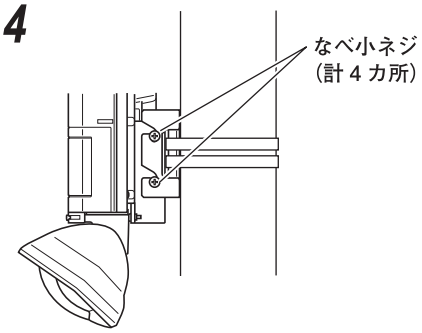
3 専用取付金具に取付ベースをはめ込みます。

4 専用取付金具の取付穴（4 カ所）に、緩めておいたなべ小ネジをしっかりと締め付けて固定します。（推奨締め付けトルク：0.75N･m）

警告

しっかりとしたポールなどに取り付けてください。器具落下によるけがの原因になります。

4

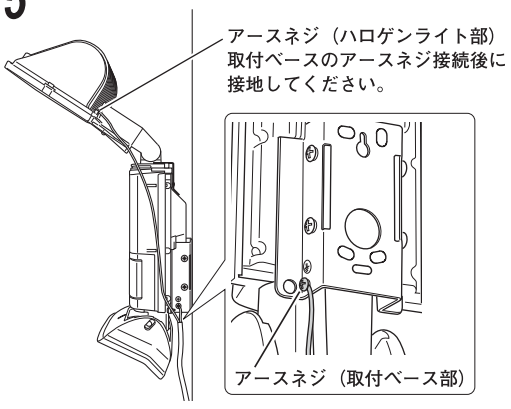


5 ハロゲンライト部と取付ベースのアースネジを使用してアース線を接続してください。取付ベースのアースネジから接地工事を行ってください。

警告

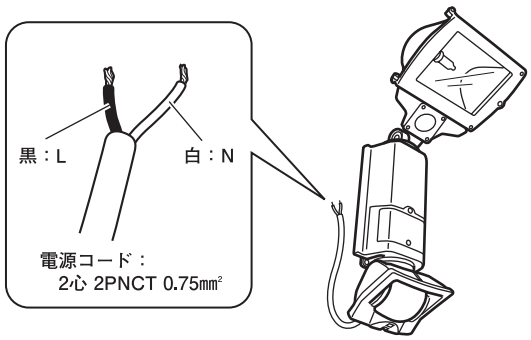
断面積 1.25mm^2 以上の単心コードまたは単心キャブタイヤケーブルのアース線を使用して、接地工事（D種接地工事）を確実に行ってください。接続に不備があると感電の原因となります。

5



電源コードの接続

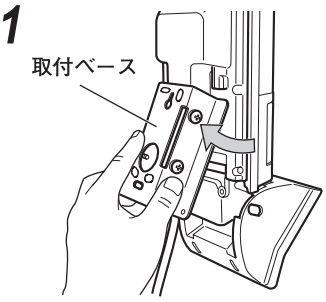
本製品の口出し線（白：N、黒：L）と電源を結線してください。口出し線と電源の結線部に自己融着テープを用いて、**絶縁・防水処理**を行ってください。
DSL10A1 をお使いの場合は 100V 用電源、DSL10A2 をお使いの場合は200V 用電源と結線してください。
電源プラグを用いて電源に接続する場合は、電源コードに適した電源プラグをご使用ください。



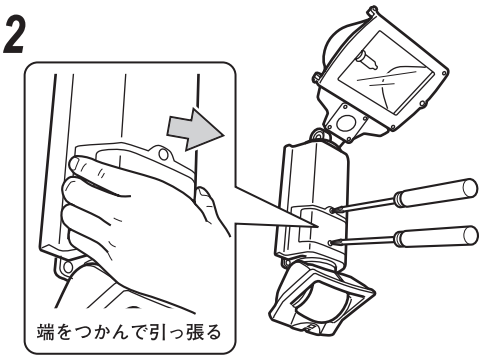
入出力の接続

入出力端子を使用して、本製品での検知信号を出力して他の機器と連動させたり、他の機器からの信号を入力して本製品のハロゲンライトを点灯させたりできます。

1 9ページ『壁や柱などに取り付ける場合』の手順1､2を行い､取付ベースを外します。



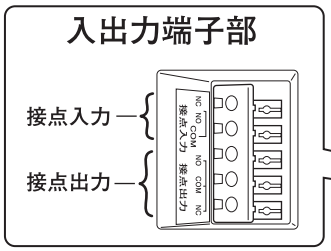
2 スイッチカバー前面のネジ（2 カ所）を外してスイッチカバーを開けます。

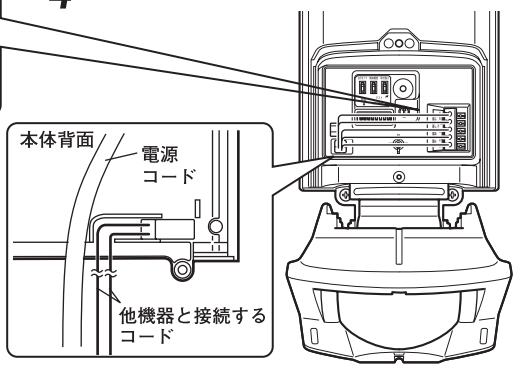


3 ドライバーなどの先端の尖ったものを使って、外部入出力用ノックアウトをスイッチ側から破ります。

4 外部入出力用ノックアウトからコードを通して、接点入力または接点出力に接続します。

他機器と接続用コードの推奨品
使用電線：軟銅線
単　線：φ1.0mm（AWG.18）
より線：0.75mm^2（AWG.20）





5 7ページ『機能設定』を参考に、接点入出力の設定を行ってください。

6 スイッチカバーを閉め、スイッチカバー前面のネジ（2 カ所）を締めてください。（推奨締め付けトルク：0.55N･m）

動作テスト

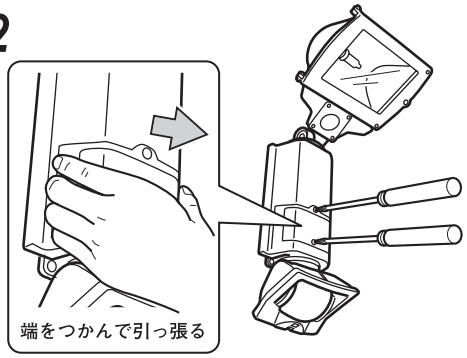
設置した後は、必ず動作テストを行い、センサーが正しく検知し、ハロゲンライトが点灯することを確認してください。

1 電源の結線を確認後、本製品を通電させます。

電源投入後、1 分間のウォームアップ状態になります。このときハロゲンライト、常夜灯（LED ライト）は消灯、動作表示灯は点灯しています。

2 スイッチカバー前面のネジ（2 カ所）をはずして、スイッチカバーを外します。

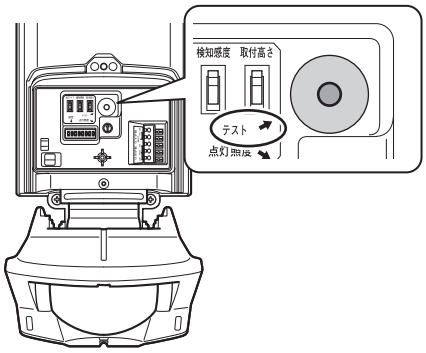
2



3 テストボタンを約 2 秒間押します。

LED ライトが 2 回点滅した後消灯し、テストモードに入ります。

3

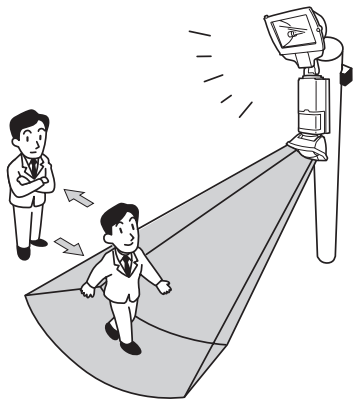


4 テストモード時、ハロゲンライトは周囲の明るさに関係なく検知時 5 秒間点灯、非検知時消灯し、動作表示灯は検知時高速点滅、非検知時は消灯します。

5 検知エリアから離れて待ち、ハロゲンライトが消灯したあと検知エリアの中にゆっくりと入ります。

- 再びハロゲンライトが点灯（5 秒間）すると、センサーは正常です。再点灯しないときや、点灯後消灯しないときは、14ページ『「おかしいな・・・」と思ったら』を参照してください。
- 検知エリアを調整するときは、6ページ『検知エリア図の一例』を参照して、センサー部の角度と検知感度スイッチを調整してください。

5



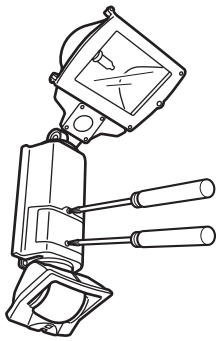
6 動作テスト終了後、各設定を状況に応じて変更します。

7 テストボタンを約 2 秒間押して、テストモードを終了します。

テストモードは 30 分間有効です。30 分経過後、自動的にテストモードは解除されます。

8 スイッチカバーを閉じ、スイッチカバー前面のネジ（2 カ所）をしっかり締め付けます。（推奨締め付けトルク：0.55N·m）

8



3.メンテナンス

■ハロゲンランプの交換

警告

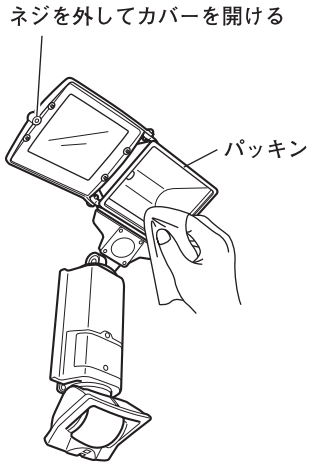
ライト部およびハロゲンランプは高温になります。**電源を切って20分以上待ち**、必ずライト部およびハロゲンランプが冷めていることを確認してから作業してください。火傷の原因になります。

濡れた手で、本体に触らないでください。
感電の原因になります。

1 カバーを片手で押えながらネジを外してカバーを開け、ソケットからハロゲンランプを外します。

2 新しいハロゲンランプをソケットにしっかりとねじ込んでください。
※ハロゲンランプは直接手で触らず、ハンカチなど乾いた布などで持ってください。
ハロゲンランプ切れの原因となります。

3 パッキンが隙間無くはまっていることを確認してカバーを閉じ、手順1と逆の方法でネジを締め付けてしっかりと固定します。（推奨締め付けトルク：0.55N·m）



※カバーの自重がありますので
カバーを片手で押えながら、
ネジを閉めてください。

注意

ネジの締め付けが不十分ですと、浸水による破損の原因となりますのでしっかりと装着してください。

■汚れたときは

水洗いはしないでください。本体の汚れは柔らかい布で乾拭きするか、中性洗剤を薄めた水で湿らせた布をよく絞って拭き取ってください。ベンジンやアルコール、シンナーなどの化学薬品を使用されますと変色、変形、ひび割れを生じる場合がありますので使用しないでください。

※ 常夜灯（LEDライト）は交換できません。
故障した場合は、メーカー修理を依頼してください。

4.「おかしいな…」と思ったら

動作表示灯の見かた

動作表示灯とハロゲンライトの点灯 / 消灯によって、動作の状態と異常がわかります。（※テストモードは除く）

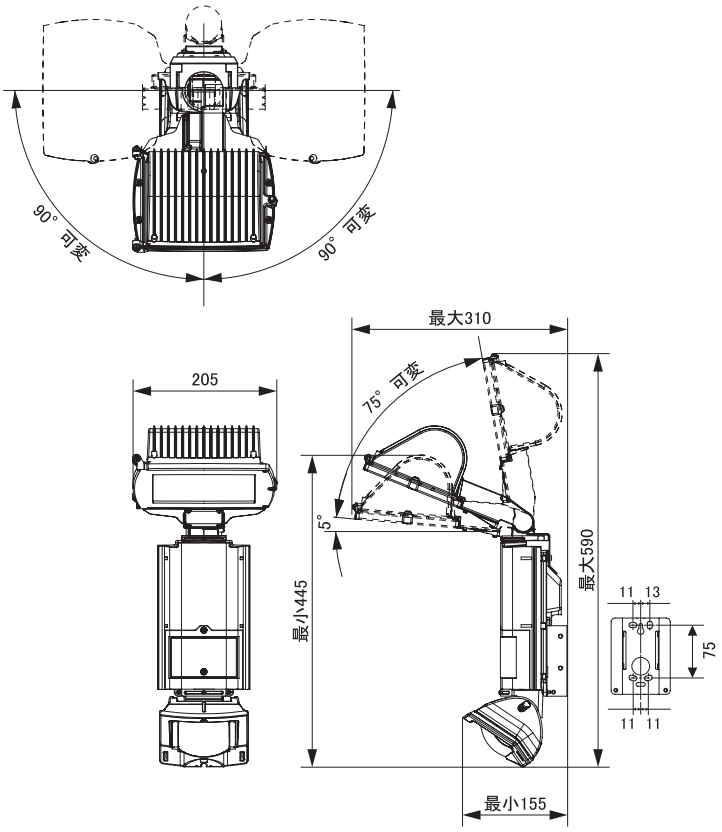
動作表示灯	ハロゲンライト	動作の状態 (原因)	対策
点滅	消灯	通電中の正常動作で、人を検知していない状態	正常です
高速点滅	消灯	照度センサーが昼と判定している時に人を検知した状態	正常です
点灯	点灯	照度センサーが夜と判定している時に人を検知した状態	正常です
	消灯	ハロゲンランプが正しくセットされていません	ハロゲンランプをハンカチなどの乾いた布で持ち締め直してください。詳しくは 13 ページ『ハロゲンランプの交換』を参照してください。
		ハロゲンランプが切れています	新しいハロゲンランプに交換してください。詳しくは 13 ページ『ハロゲンランプの交換』を参照してください。
		深夜モードに入っています	7 ページ『機能設定』を参照し設定を変更してください。
消灯	消灯	電源が切れています	電源コードが途中で断線していないか確認してください。
		テストモードに入っていて人を検知していない状態	テストボタンを約 2 秒間押して、テストモードを解除してください。

※動作表示灯は周囲が明るいときに見えにくい場合があります。

思ったように動作しないときは

症状	原因	対策
電源を入れてしばらくたってもハロゲンライトが点灯しない	ハロゲンランプが切れているか正しくセットされていない	詳しくは 13 ページ『ハロゲンランプの交換』を参照してください。
	ウォームアップ中である	約 1 分間お待ちください。
人がいるのにハロゲンライトが点灯しない	点灯照度ボリュームが環境にあっていない	詳しくは 8 ページ 『点灯照度ボリュームの設定変更』を参照してください。
	人が検知エリアに入っていない	検知エリアを再確認してください。 詳しくは 6 ページ『検知エリアの設定』を参照してください。
	人が動いていない	検知エリア内に人がいても動かないと点灯しません。再度動くと点灯します。
	検知エリアの前にガラスなどの遮蔽物がある	センサーの前にガラスや壁などの遮蔽物があると、人の動きを検知できません。検知範囲の調整または取付場所を変更してください。
	周囲が明るい	8 ページ『点灯照度ボリュームの設定変更』を参照し設定を変更してください。
	外部入力が入っていて、かつ 接点入力条件が「両方」になっている	7 ページ『機能設定』 を参照し設定を変更してください。
	深夜設定状態である	7 ページ『機能設定』を参照し設定を変更してください。
人がいるのにハロゲンライトが消灯する	人が動いていない	検知エリア内に人がいても動かないと点灯しません。再度動くと点灯します。
	点灯時間が短い	点灯タイマスイッチで、点灯時間を長くしてください。 詳しくは、7 ページ『機能設定』を参照してください。
	検知エリア内に人が入っていない	検知エリアを調整してください。
人がいないのにハロゲンライトが点灯する	検知エリア内に木や旗など動く物がある	動く物があると、検知して点灯することがあります。詳しくは 3 ページ『人感センサー（パッシブインフラレッド方式）の検知原理とご使用にあたって』を参照してください。
	検知エリア内に熱源や風を出す物がある	検知エリア内や本体付近に熱源や風を出す物 (ヒーターやクーラーの室外機、換気扇など) があると点灯することがあります。
	検知エリアの延長線上に動く物がある	自動車など検知エリアの延長線上を通過すると検知することがあります。また、周囲の温度によって検知距離が変わる場合があります。詳しくは 3 ページ『人感センサー（パッシブインフラレッド方式）の検知原理とご使用にあたって』を参照してください。
	外部入力が入っている 接点入力方式が「N.C.」になっている	7 ページ『機能設定』 を参照し設定を変更してください。
常夜灯（LEDライト）が点灯しない	テストモード中である	テストモード中は LED ライトは点灯しません。テストモードを終了したい場合はテストボタンを約 2 秒間押してください。
	周囲が明るい	8 ページ『点灯照度ボリュームの設定変更』を参照し設定を変更してください。
	『常夜灯点灯スイッチ』 が OFF になっている	7 ページ『機能設定』を参照し設定を変更してください。

■外形寸法図

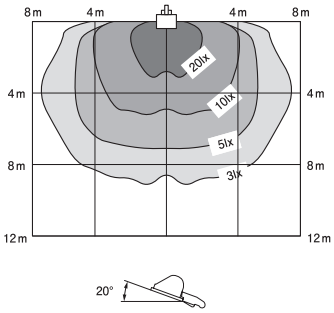


【単位：mm】

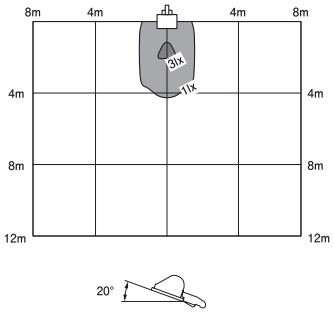
■照度分布図

本体が取付高さ 4.5m で、ライト部を水平方向から 20° 上に向けた状態での照度分布図です。

ハロゲンライト照度分布図



LED ライト照度分布図



■仕様

型式			DSL10A1	DSL10A2
全体		定格電圧	AC100V　50/60Hz	AC200V　50/60Hz
		消費電力	待機時（昼間）2W 待機時（夜間）4W 動作時（夜間）215W	待機時（昼間）2W 待機時（夜間）4W 動作時（夜間）220W
		使用温度範囲	− 20 ～ + 50℃	
		保護構造	IPX3（防雨形）	
		電源入力	キャブタイヤケーブル（2PNCT）、口出し線長さ約 0.75m	
		接点出力 （昼夜判別なし）	無電圧接点出力　1C 接点× 1 出力時間　約 1.5 秒 / 点灯時間連動切替 DC28V　0.1A 抵抗負荷（最大）	
		接点入力	無電圧接点入力× 1 （NC/NO 切替）	
		接点出力・入力接続	スクリューレス端子台	
		外形寸法	最大　幅 205 ×高さ 590 ×奥行き 310mm	
		質量	約 2.2 ｋｇ	
		材質	照明部：アルミダイカスト 他：ポリカーボネート、高密度ポリエチレン、ステンレスなど	
		設置高	2.5/3.5/4.5m　切替 （各取付高さに適した検知感度を設定）	
		設置場所	屋外ポール、壁面	
		動作表示灯	赤色 LED 電源投入時（初期化時）：点灯 非検知時：低速点滅 検知時（昼間）：高速点滅 検知時（夜間）：点灯 （テストモード時） 非検知時：消灯 検知時：高速点滅	
		テストモード	昼夜関係なく人感センサー検知時ハロゲンライト点灯（5 秒間）	
		深夜モード（光害対策）	深夜帯ハロゲンライト点灯 / 非点灯　切替	
人感センサー部		調整可動範囲	左右　各 45°、上 16°、下 16° 可変	
		検知エリア水平角度	150°（初期）/80° / ナロー（1 列） 付属の検知エリアマスキングプレートにより切替	
		検知方式	パッシブインフラレッド方式（ツイン素子× 2）	
		検知ゾーン数	84 本	
		昼夜判別	照度センサー　ボリューム調整	
		検知感度	中 / 高 / 超高　切替	
		外部接点入力条件	個別 / 両方　切替	
		付帯機能	温度補償回路 （周囲温度に応じて検知感度を自動調整）	
照明部		調整可動範囲	左右各 90°、上 5 ～ 80° 可変	
	ハロゲンランプ	使用電球	250W ハロゲンランプ（JD110V250W/P/M）	250W ハロゲンランプ（JD220V250W/P/M）
		ランプ口金	E11	
		ランプ全光束	4500lm	3750lm
		ランプ色温度	2900K	2850K
		点灯モード	夜間　人感センサー検知時点灯	
		点灯時間	1/3/5 分　切替	
		調光制御	100% /75%　切替	
	LED ライト（常夜灯）	使用 LED	約 1.6W オン / オフ切替	
		光束	101lm（標準）	
		色温度	6400K（標準）	
		点灯モード	夜間　常時点灯	
付属品			ハロゲンランプ 検知エリアマスキングプレート　2 種類 取扱説明書 壁取付ネジ	

保　証　書

品　番

DSL10A1, DSL10A2

ご販売店	ご住所・ご店名 電話（　　）　　-	
お客様	お名前	ふりがな 様
	ご住所	□□□-□□□□　電話（　　）　　-

お買上年月日	保証期間	お買上日から
年　　月　　日		2　年　間

※本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管ください。

●無料修理規定

1．本保証書は、お買い上げから下記保証期間内に故障した場合、無料修理規定により、当社が責任をもって無料修理を行なうことをお約束するものです。（**電球**などの消耗部品は除く）したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

2．保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な場合は、お買い求めの販売店、当社カスタマーセンターまたは当社営業所にお問い合せください。なお、商品を直接当社へ送付した場合の送料などはお客さまのご負担とさせていただきます。

また、保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店、当社カスタマーセンターまたは当社営業所にごご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

3．保証期間中、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い求めの販売店を通じて無料修理いたしますのでお申しつけください。

4．次のような場合には保証期間内でも有料修理となります。
①ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
②お買上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
③火災、地震、噴火、洪水・津波などの水害、落雷、その他の天変地異、戦争・暴動による破壊行為、公害、塩害、ガス害、ねずみや昆虫、鳥など動物の行為による損傷、指定以外の使用電源（電圧、周波数）や異常電圧による故障および損傷。
④塗装の色あせなどの経年劣化や、使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。
⑤用途以外（例えば車両、船舶への搭載など）に使用された場合の故障および損傷。
⑥本保証書を提示・添付されていない場合。
⑦本保証書にお買上げ年月日、お客様名、お買い求めの販売店の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。

5．本保証書は日本国内においてのみ有効です。（This Warranty is valid only in Japan.）

6．期間中の転居、贈答品、その他の理由によりお買い求めの販売店に修理が依頼できない場合には、当社カスタマーセンターまたは当社営業所にご相談ください。

7．お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

カスタマーセンター　フリーコール **0120-941-542**　**ホームページアドレス　http://www.dxantenna.co.jp/**

〔受付時間　9：30~12：00/13：00~17：00　土曜・日曜・祝日および夏季・年末年始休暇は除く〕携帯電話・PHS・一部のIP電話で上記番号がご利用になれない場合　**03-4530-8079**

DXアンテナ株式会社　本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号

(2011年11月)

4770　　5919550